

## 【メンテナンスに関して】

### ■ 掃除機によるメンテナンス

ウールカーペットにとって最も重要なメンテナンスは、掃除機による掃除です。カーペットを良いコンディションで長くお使いいただくには、週に1〜2度ブラシのついた掃除機によるお手入れが必要です。特に新しいカーペットは最初の3ヶ月は、掃除機で毎日のお手入れをお勧めしております。（新しいカーペットほど遊び毛が出ます。）カーペットの汚れの80%が浮遊しているホコリによるものです。こまめに掃除機をかけることで遊び毛と一緒に、埃や汚れを取り除くことが出来ます。

※ ウールカーペットは人の髪の毛と同じです。メンテナンスは髪の毛をとくように、表面のゴミ・遊び毛を吸引して下さい。

遊び毛がからみつく前にこまめにパキューミングすることで、毛玉を防ぐ効果もあります。

### ■ 遊び毛に関して

短い繊維の束になった繊維から、繊維が抜け出してくるのが遊び毛です。紡績糸使いのカーペットには必ず発生します。特に新しいラグほど、この現象は顕著であり、遊び毛は、汚れ・ダニ・アレルギーの元を取り除く大切な現象です。遊び毛で集塵袋が一杯になりますが、カーペットにダメージを与えるものではありません。遊び毛は、ウールカーペットの最大の特徴で、これにより汚れを防止し、美観を維持します。

### ■ 部分汚れのお手入れ

※ 部分汚れは手早い処置が大切です。洗剤は中性洗剤をご使用ください。

何かこぼしたら、パイルに染み込まないうちに、素早く拭き取ることが大切です。乾いたタオルやティッシュで押し付けるように吸い取って下さい。基本的にはウールのセーターや衣類のしみ取りに準じて下さい。汚れを完全に除去しようとしてカーペットを激しくこすったり引っかいたりしないで下さい。ウールは遊び毛現象により、残った汚れも次第に目立たなくなります。

※ 頑固な汚れも完全に除去ではなく、80%くらい落とした状態で止めてください。ウールの遊び毛効果があるため、日常の掃除機によるブラッシングで次第に目立たなくなります。

### ■ メンテナンスの注意点

- \* パイルがほつれた場合やパイルが飛び出した場合、カットパイルは引き抜かないでハサミで切り揃えて下さい。
- \* 壁面を流れ落ちる結露は、パイルの変色やカビ発生の原因となります。換気するなど、結露を防ぐ工夫をして下さい
- \* 長時間直射日光にあたる場所では、パイルが変色する可能性があります。カーテン・ブラインドなどで、日よけして下さい。
- \* 防虫剤・殺虫剤・消臭剤を直接ラグへ散布すると、パイルが変色することがあります。
- \* 運送や保管の際はラグの上に物をのせたり、濡れないようにして下さい。変形、変色、汚染、へたり等の原因になります。
- \* 敷き始めには、巻癖が付いていることがあります。逆方向に巻き直してからご使用下さい。
- \* Katsuki Connectionのラグは1平米あたり4Kgありますので動きにくいですが、  
ラグの縁がめくれそうな場合や滑りやすい床に敷くときは、市販の滑り止めシートなどをご使用ください。
- \* 液体をこぼした時にはすぐに拭き取り、乾かして下さい。  
ラグと床材の間にこぼれた液体を放置しますと、床材にもダメージが生じることがあります。
- \* 敷く位置を定期的にずらして下さい。床面に張り付くことが稀にあります。
- \* Katsuki Connectionのラグは一年中ご使用いただけますが、衣替え等で長期収納する際は、掃除機をかけ陰干しして下さい。  
その後、表面が見える方向に巻いて、乾燥剤を入れて包装して保管して下さい。
- \* 家具の後がついた場合は、その場所にお湯を少量かけて、タオルで拭き取って下さい。パイルがある程度復元します。